

医用電気機器－
第 2-2 部：電気手術器（電気メス）の
安全に関する個別要求事項

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	19.3.101 a) 1)	（試験） 適合性は、次の試験によって確認する。 試験 1：電気手術器は、19.3.101 a) 1) の試験 1 と同様に配置・接続する。定格負荷を接続しない状態及び接続した状態で試験する。クラス II 機器及び内部電源機器の場合、その金属外装は接地する。絶縁した外装をもつ場合は、試験中、少なくともその底面と同一面積の接地した金属板の上に置く（図 101 参照）。 試験 2：最大出力に設定して各操作モードで電気手術器を操作し、それぞれの電極から高周波漏れ電流を交互に測定する（図 102 参照）。	適合性は、次の試験によって調べる。 試験 1－試験は、図 101 のように、電気手術器の出力の一つずつについて実施する。接地した金属板から 1 m の高さの絶縁面上でコードは各々 0.5 m 離しておく。 出力には 200 Ω を負荷し、電気手術器は最大出力に設定して各々のモードで作動させる。対極板から 200 Ω の無誘導抵抗器を通して大地に流れる高周波漏れ電流を測定する。 試験 2－電気手術器は、上記試験 1 のように接続するが、図 102 のように、200 Ω の抵抗器はアクティブ電極と機器の保護接地端子との間に接続する。対極板から流れる高周波漏れ電流を測定する。

平成 21 年 4 月 1 日作成